

# ミステリ読書案内

2024. 3. 31 発行元

第563号 伊藤 剛

<https://mystery-dokuan.com>

## 今野敏「一夜隠蔽捜査10」

1月に新潮社から今野敏の『隠蔽捜査シリーズ』の最新刊『一夜』が出た。短編集も含めるとシリーズ13作目になる。主人公のキャリア警察官・竜崎伸也が今回立ち向かう事件はどんなものだろうか…。

### 作家の誘拐事件

前作に当たる『探花』では横須賀で米軍絡みの事件だった。竜崎伸也が現在の役職は神奈川県警の刑事部長。今回の事件はある有名作家の誘拐事件。純文学の人気作家である北上輝記が散歩の途中で白いワゴン車の中に押し込められて誘拐されたようだとの連絡が入る。現場は小田原。竜崎は早速小田原の捜査本部に出向くことに。

だが不思議なことに、犯人側から連絡が入らない。お金目当ての犯行なのか、怨恨によるものなのか…。警察側としては体制を整えて待つ時間ばかりが過ぎていく。

### あるミステリ作家の登場

ここで登場してくるのがミステリ作家の梅林賢という人物。誘拐された北上と交流があり、事件の情報を持っていそうな雰囲気。この梅林、

なかなかユニークな性格で、竜崎と率直な意見交換を展開する。まあ半分くらいは作者・今野敏の分身みたいな設定。純文学、大衆文学…など持論を話す。そんな中で、事件を考えるヒントを出してくれるのだ。

県警本部長は北上作品のファンであり、警視庁の刑事部長・伊丹は梅林作品のファンであり…。竜崎は組織の中でいろいろな情報を集めながら、不思議な誘拐事件の顛末の捜査を進めていく。

### 竜崎の家族の問題も…

このシリーズでは竜崎の家族の問題も同時並行で進むのが特徴になっている。今回は、東京大学に入学した息子の邦彦がポーランドの留学から帰国し…となっている。犯罪絡みのものではない。

竜崎の堅物ぶりを示す面白さの演出で、ここでも作家・梅林が大きな役割りを果たしてくれる。

### 《今野敏「隠蔽捜査」シリーズ》

1. 隠蔽捜査
2. 果敢 隠蔽捜査 2
3. 疑心 隠蔽捜査 3
4. 初陣 隠蔽捜査 3.5 (短)
5. 転迷 隠蔽捜査 4
6. 宰領 隠蔽捜査 5
7. 自覚 隠蔽捜査 5.5 (短)
8. 去就 隠蔽捜査 6
9. 棲月 隠蔽捜査 7
10. 清明 隠蔽捜査 8
11. 探花 隠蔽捜査 9
12. 審議官 隠蔽捜査 9.5 (短)
13. 一夜 隠蔽捜査 10

### ドライブレコーダーの役割りが大きく…

最近の捜査では街中に設置されている防犯カメラの果たす役割りが大きくなっている。本書では拉致した車探しに使われている。それに加えて、世の中ドライブレコーダーもかなりの割合で普及し、データを提供してもらえらるのならば多くの情報が得られる。無人の車でも24時間360度記録するものもあるので、事件捜査には役立つ。

最近の今野敏作品、事件の細部、捜査の突き詰め部分がやや浅い書き方になりつつあるのが気がかり。

### 宝島社文庫版「このミステリーがすごい!」公式ミステリー読書ノート

昨年12月

に宝島社文庫から出た本。1979年に蝸牛社から出た『必携ミステリー手帖・日本篇・外国篇』（私の『ミステリー読書案内』では第237号で取り上げて紹介した）と似たような企画である。久しぶりの試みで、よく出版してくれたと感謝したい気持ちになる。世の中の「ミステリーを読みたい」という気分を盛り上げてくれることが有難い。蝸牛社版は「ミニ知識」みたいな記事が面白かったが、この宝島社版は「自分の読書記録」という側面を全面に押し出している。何冊かまとめ買いして記録を積み重ねるのもいいだろう。

一冊で100冊の本の読書記録が作れる形になっている。ひとつの特徴は「評価チャート」。「トリック」「感動」「ストーリー」「キャラクター」「驚き」の5項目をそれぞれ5段階で評価する。「トリック」だけが「本格もの」に限定した要素だが、他の項目はどのミステリーにも共通する部分かなと思う。「キャラクター」が入っているところが今の流行に沿ったものと言えるだろう。私がスタートの頃に使っていたのはEQの方式だったので、「本格もの」専用評価であって、こちらの方が幅広く応用が効くと思う。

各ページの端にはジャンル分けの区分がある。「本格推理」「サスペンス」「警察」「ホラー」「SF」という分類。最近書かれた作品をこのジャンルに分類するのは至難の業のような気もするが、まああまりこだわる必要もないのかもしれない。「ミステリー用語集」などのコラムはごく標準的な内容で書かれていて、若者読者にはぴったり。『このミステリーがすごい!』歴代1位作品は毎年見ているものなのでやや新鮮味に欠ける。別角度の新たなランキング発表などあっても良かったのかなあという気もする。